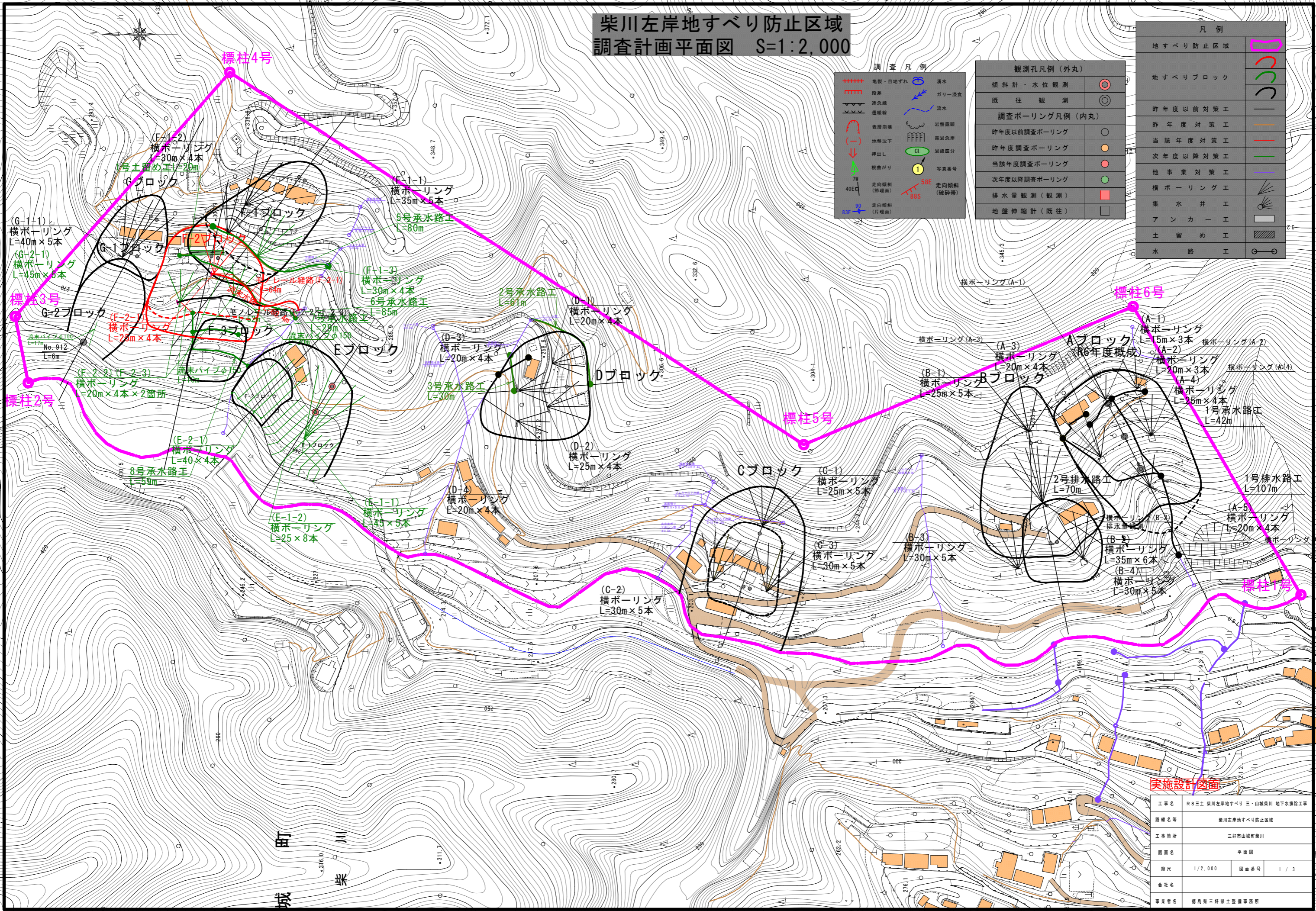


柴川左岸地すべり防止区域 調査計画平面図 S=1:2,000



調査凡例

亀裂・目地ずれ	湧水
段差	ガリー浸食
連急線	湧水
連緩線	湧水
表層露頭	岩盤露頭
地盤沈下	露岩露頭
押し出し	岩盤区分
横曲がり	写真番号
40E	走向傾斜 (断面)
83E	走向傾斜 (片理面)
50E	走向傾斜 (破砕帯)
88S	走向傾斜 (破砕帯)

観測孔凡例 (外丸)

傾斜計・水位観測	観測孔
既往観測	観測孔

調査ボーリング凡例 (内丸)

昨年度以前調査ボーリング	調査ボーリング
昨年度調査ボーリング	調査ボーリング
当該年度調査ボーリング	調査ボーリング
次年度以降調査ボーリング	調査ボーリング
排水量観測 (観測)	排水量観測
地盤伸縮計 (既往)	地盤伸縮計

凡例

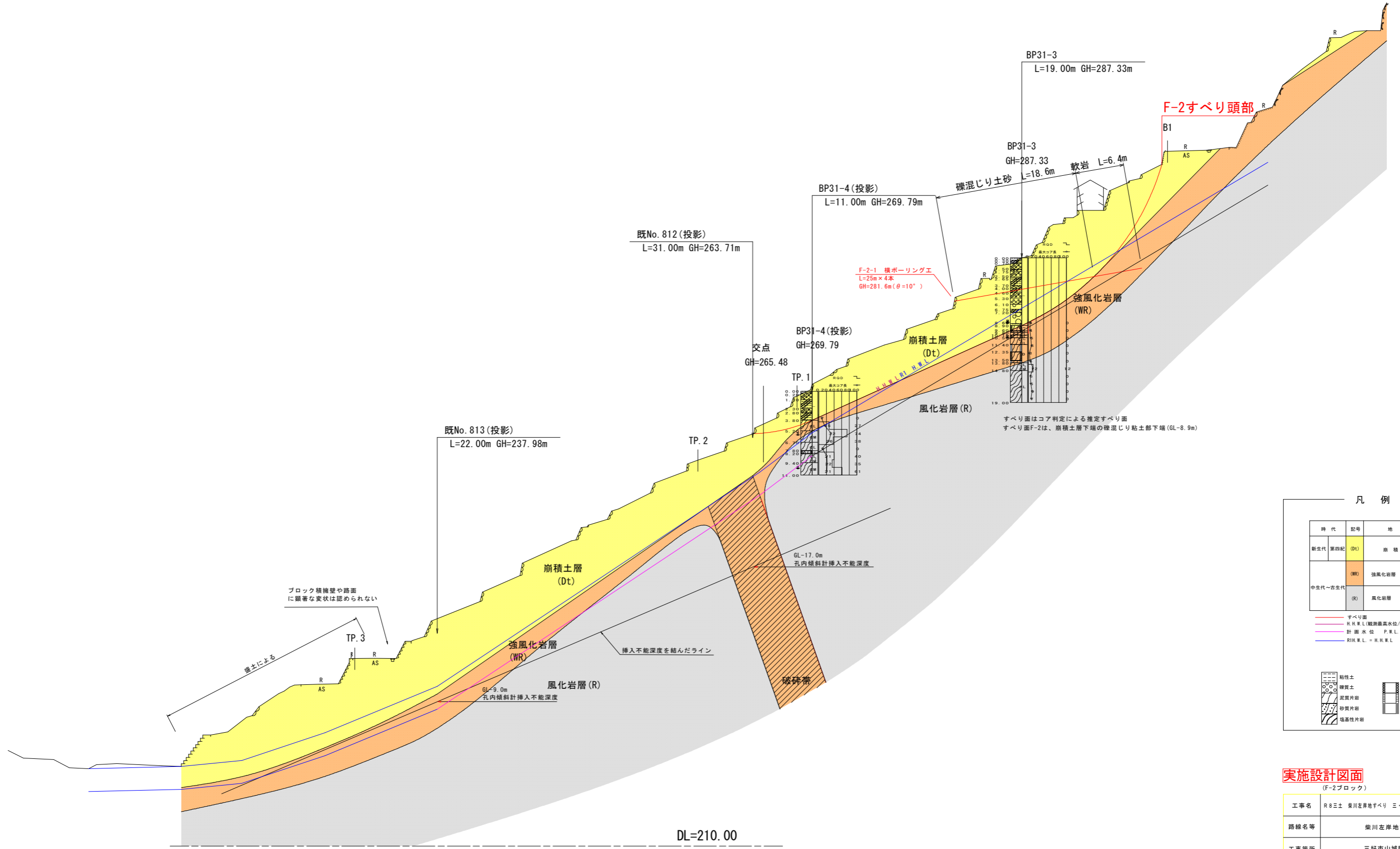
地すべり防止区域	地すべり防止区域
地すべりブロック	地すべりブロック
昨年度以前対策工	昨年度以前対策工
昨年度対策工	昨年度対策工
当該年度対策工	当該年度対策工
次年度以降対策工	次年度以降対策工
他事業対策工	他事業対策工
横ボーリング工	横ボーリング工
集水井工	集水井工
アンカー工	アンカー工
土留め工	土留め工
水路工	水路工

実施設計図面

工事名	R8土 柴川左岸地すべり 三好市山城柴川 地下水排水工		
路線名等	柴川左岸地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町柴川		
図面名	平面図	図面番号	1 / 3
縮尺	1/2,000	図面番号	1 / 3
会社名	徳島県三好県土整備事務所		

F-2ブロック地質断面図 S=1:250

すべり面	断面諸元		すべり面強度		単位体積重量 γ KN/m ³	地下水位 (GL-m)		間隙水圧 KN/m	安全率	計画安全率	必要抑止力 KN/m	
	推力 T $\Sigma W \sin \theta$ KN/m	垂直抵抗力 N $\Sigma W \cos \theta$ KN/m	L (m)	C KN/m ²		φ (度)	年度					BP31-4
F-2	3163.585	5280.8	67.1	11	26.8480	H. H. W. L (R.H.H.W.L)	6.64	5.46	489.5	1.000	1.15	474.6
						P. W. L	9.64	8.46				226.7



時代	記号	地質
新生代	第四紀 (Dt)	崩積土層
中生代~古生代	(WR)	強風化岩層
	(R)	風化岩層

三波川
 結晶片岩

粘性土
 砂質粘土
 砂質片岩
 塩基性片岩

砂・礫混じり粘土状
 粘土状

砕帯

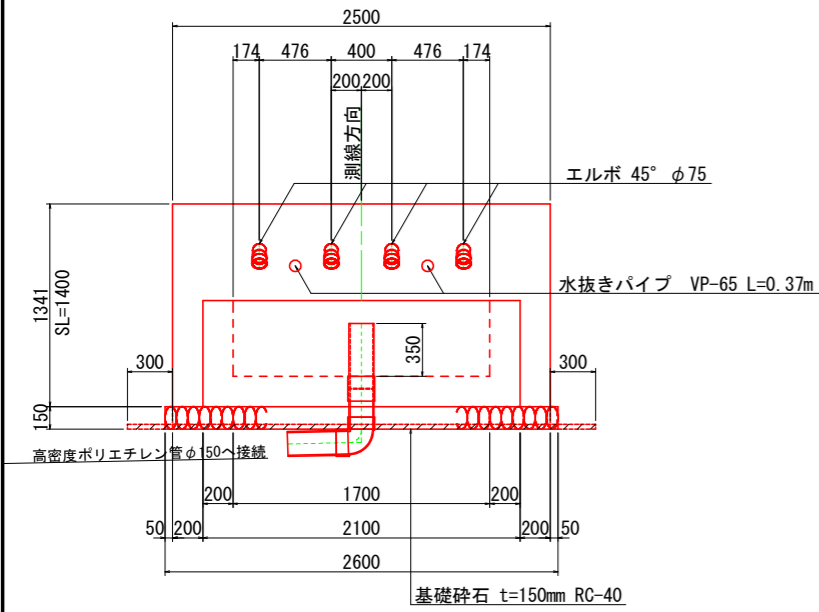
実施設計図面 (F-2ブロック)

工事名	R83土 柴川左岸地すべり 三・山城柴川 地下水排除工事		
路線名等	柴川左岸地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町柴川		
図面名	推定地質断面図		
縮尺	1/250	図面番号	2 / 3
会社名			
事業者名	徳島県三好県土整備事務所		

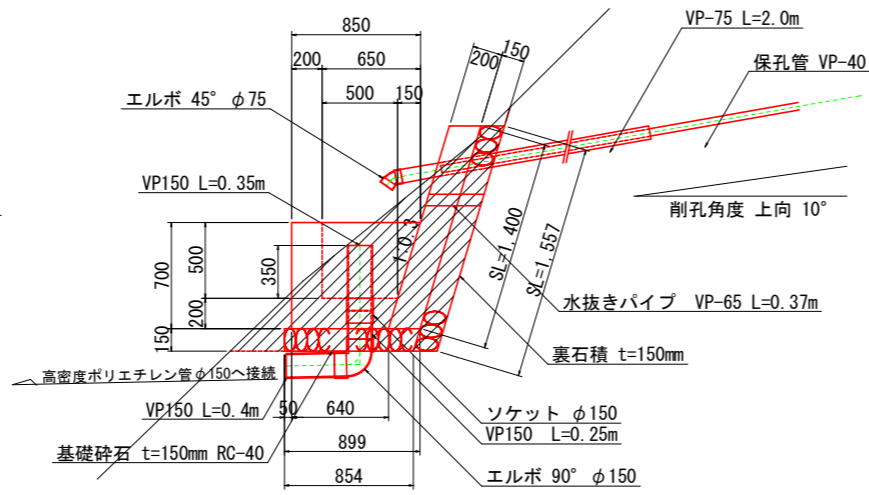
横ボーリング工構造図(F-2-1)

孔口処理 S=1:25

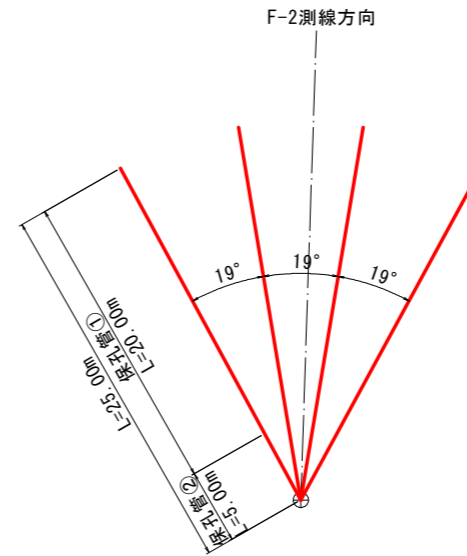
正面図



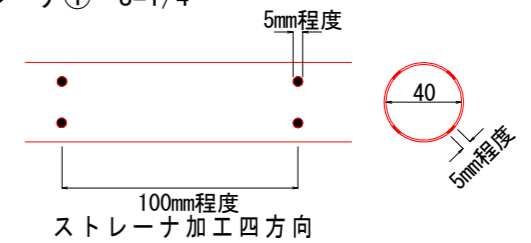
断面図



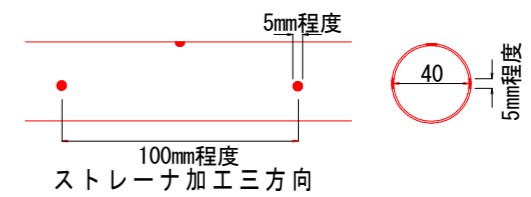
横ボーリング工 S=1/500



ストレーナ① S=1/4

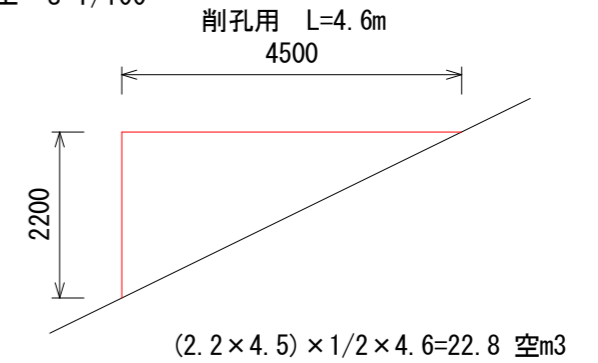


ストレーナ② S=1/4

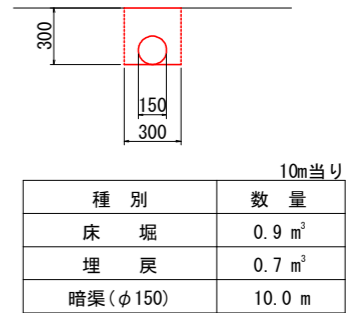


ストレーナは適切なジョイントにて堅固に接合すること。ネジ式で接合する際は開孔方向のズレに留意して、堅固に接合できない場合はジョイントを用いること。

足場工 S=1/100



流末暗渠工 S=1:20
延長 L=60m

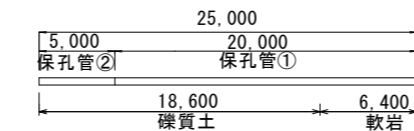


注記) 壁の勾配や高さについては現地地形を考慮し、協議により承認を得た後に変更しても良い。

床掘断面積 A=1.1m
※埋戻断面積微小のため数量計上しないものとする。

孔口処理工数量表

項目	算式	単位	数量
床堀	土砂 1.10 × (2.5+0.3×2)	m ³	3.4
張コンクリート	σck=18N/mm ² 0.2 × 1.4 × 2.5	m ²	0.70
同上型枠	一般型枠 無筋 1.4 × 2.5 + 1.4 × 0.2 × 2	m ²	4.06
裏石積	t=150mm 1.557 × 2.5	m ²	3.89
集水樹コンクリート	σck=18N/mm ² 1/2 × (0.64+0.85) × 0.7 × 2.1 - 1/2 × (0.5+0.65) × 0.5 × 1.7	m ²	0.61
同上型枠	一般型枠 小型 2.1 × 0.7 + 1/2 × (0.64+0.85) × 0.7 × 2 + 1.70 × 0.5 + 1/2 × (0.5+0.65) × 0.5 × 2	m ²	3.94
基礎砕石	t=150mm RC-40 1/2 × (0.899+0.854) × 2.6	m ²	2.28
水抜きパイプ	VP-65 0.37 × 2	m	0.74
硬質塩化ビニール	VP-75 2.0 × 4	m	8.0
硬質塩化ビニール	VP-150 0.35+0.25+0.4	m	1.0
エルボ	45° φ75	個	4
エルボ	90° φ150	個	1
ソケット	φ150	個	1
高密度ポリエチレン管	φ150 無孔管ダブル	m	60.4
足場工	単管 (2.2 × 4.5) × 1/2 × 4.6	空m ³	22.8



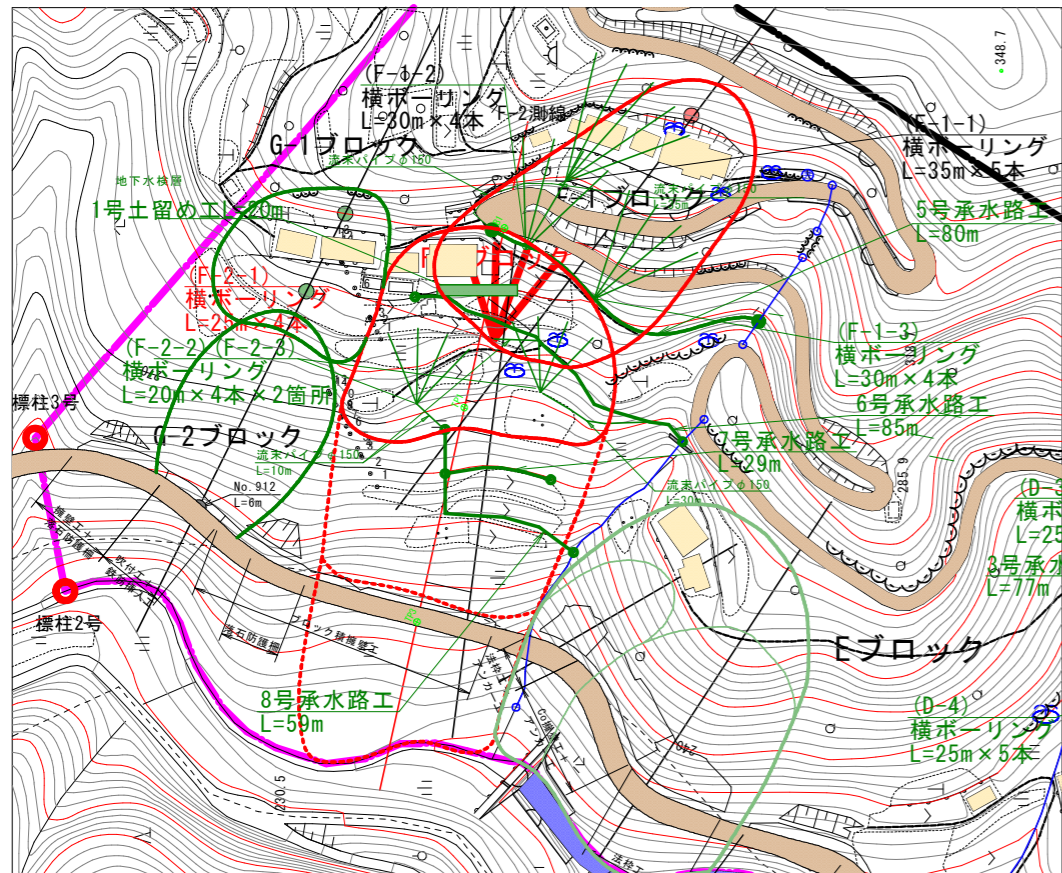
水抜きボーリング

種別	数量	計	
硬質土	18.60	6.40	25.00
軟岩	18.60	6.40	25.00
硬質土	18.60	6.40	25.00
軟岩	18.60	6.40	25.00
計	74.40m	25.60m	100.00m

保孔管

ストレーナ①	ストレーナ②	計	
20.00	5.00	25.00	
20.00	5.00	25.00	
20.00	5.00	25.00	
20.00	5.00	25.00	
計	80.00m	20.00m	100.00m

平面図 S=1:2000



実施設計図面

F-2ブロック		
工事名	R8土 柴川左岸地すべり 三・山城柴川 地下水排除工事	
路線名等	柴川左岸地すべり防止区域	
工事箇所	三好市山城町柴川	
図面名	横ボーリング工構造図(F-2-1)	
縮尺	図示	図面番号 3 / 3
会社名		
事業者名	徳島県三好市土整備事務所	